

令和2年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
330611135	学泉アカデミーB(イラストテクニック) Potential Studies B (Illustration Technic)	阿部 夏丸		専門	1	選択	1年前期
<b>科目の概要</b>							
イラストテクニックを身につけることで、掲示物・配布物の作成、コミュニケーションが円滑に図れるようになることを目的とする。また、自らが絵を描いたり、楽しんだりすることで子どもとの学習、遊び、活動の幅が広がることを理解する。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
イラストテクニックの基礎を理解し、実践練習をする。 場面に応じた効果的なイラストの表現方法を学び実践練習をする。				挿絵、似顔絵など、実用的なイラストを描くことができる。  絵本、ペープサートなど、グループで相談、協力をしながらオリジナリティのある作品を制作することができる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	課題をするのに必要な知識について、自己学修ができる。 授業では、自らの意見を積極的に発言する。					
	働きかけ力						
	実行力	作品作りの手順や方法を考え、期日内に仕上げることができる。					
考え抜く力	課題発見力	情報を積極的に整理し、課題を見極めることができる。					
	計画力						
	創造力	固定観念にとらわれず、いろんな角度から物事を考えることができる。					
チームで働く力	発信力	発表の仕方を工夫し、聞き手に分かりやすく発表できる。					
	傾聴力	グループ討議をする際には、人の意見を確認し、さらに自分の意見をのべることができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	自分の都合を優先することなく、集団のルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
なし							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
保育内容(表現)および、図画工作研究、図画工作教育法							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
作品制作は、上手い下手にこだわらず、楽しみながら丁寧に行うこと。 他人の作品を意欲的に鑑賞し、見る目を養うこと				講義中の私語は慎むこと。 提出物は期限を守り、必ず提出すること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験		①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)	90	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストテクニックについて、場面ごとの正しい理解ができているか。また、実践力を身につけているかを作品の完成度で判断する。(特によい50点、工夫と努力が見られる30点、工夫と努力が必要である10点など)</li> <li>発表は、分かりやすく、ていねいに。クラスメイトを子どもに見立てた形で行う。その際、発表の仕方、説明の明瞭さ、聞いてもらう為の工夫を評価する。</li> </ul>		
		②	✓			
		③				
		④				
		⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>遅刻、無断欠席をせず、学習意欲を持って授業に参加できる。</li> <li>課題は必ず提出し、グループ活動は協力的に行うことができる。</li> <li>自分の意見を、積極的に発言することができる。</li> </ul>	
			②	✓		
			③			
			④			
			⑤			
総合評価 割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストレーションの必要性和テクニックを正しく理解し、オリジナリティのある作品を制作・発表できた。</li> <li>S・Aの評価は、授業への積極性とすべての作品に得点をつけ、その合計点で行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストレーションの必要性を理解し、作品制作、および実践発表ができた。</li> <li>B・Cの評価は、授業への積極性とすべての作品に得点をつけ、その合計点で行う。</li> </ul>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の目的を理解する。(オリエンテーション)</li> <li>グループで『イラストしりとり』を行い、コミュニケーションツールとしてのイラストを理解する。</li> </ul>	講義、演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>15回の学修内容、注意点が理解できた。</li> </ul>	自分の似顔絵を描いてみる。	60	傾聴力 実行力
2週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>人の顔を描き分ける力を身につける。(こけし二十面相)</li> <li>自分の似顔絵入り名札を製作する。(似顔絵名札)</li> </ul>	講義、演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>顔を書き分けるコツを理解できた。</li> <li>自分の似顔絵入り名札を制作し、提出できた。</li> </ul>	名札を完成させる	60	実行力 創造力
3週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>(ひとつ折り絵本)のアイデアを考え、製作する</li> </ul>	講義、演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとつ折り絵本の面白さを理解し、制作できた。</li> </ul>	ひとつ折り絵本を完成させる	60	実行力 創造力
4週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>(ひとつ折り絵本)を一人ずつ発表し、みんなで感想を述べ合う。</li> <li>五大昔話の面白さ、不思議さを感じ取る。</li> </ul>	講義、発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品を発表できた。</li> <li>人の作品を鑑賞できた。</li> </ul>	どんな絵が必要か書き出してくる。	60	実行力 発信力
5週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>(ペープサート)の発表に向けて、グループごとに話し合い、担当者を決める。</li> <li>昔話のペープサートを製作する。</li> </ul>	講義、演習 グループ討議	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ討議に参加し、発表への計画を立てた。</li> <li>割り当てられた仕事を行うことができた。</li> </ul>	ペープサートを完成させる。	60	実行力 計画力
6週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>(ペープサート)の魅力や活用の仕方を理解し、発表、鑑賞、意見を述べ合う。</li> </ul>	講義、発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで協力し、発表ができた。</li> </ul>	てるてる坊主を作り、写真をLINEで送る。	60	発信力 主体性
7週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>川遊びを通し、非日常の面白さ、子どもの視線を理解する。</li> </ul>	体験演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>川遊びを体験し、非日常の楽しさを感じることができた。</li> </ul>			実行力 柔軟性 規律性
8週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>川遊びの中での出来事、感動、クラスメイトのようすを記憶、記録に残す。</li> </ul>	体験演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>おたより用の記事を収集できた。</li> </ul>	おたより用の記事、感想等を書き出し、整理する。	60	実行力 柔軟性 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	・川遊び体験の記憶を整理し、父母に出す設定で(おたより)を製作する。	講義、実習	・「おたより」を作成し、提出できた。	消しゴムはんこのアイデアを描く	60	実行力 計画力
10週 /	・(消しゴムはんこ)の手軽さ、味わいを理解し実際に作ってみる。	講義、実習	・消しゴムはんこを製作し、提出できた。	消しゴムはんこを完成させる。	60	実行力 創造力
11週 /	・(絵手紙)を製作し、いびつな線の味わい、手描きの魅力を理解する。	講義、実習、発表	・(絵手紙)を製作し、提出できた。	ラインスタンプのアイデアを描く	60	実行力 創造力
12週 /	・コミュニケーションツールとしてのオリジナル(ラインスタンプ)を製作する。	講義、実習	・ラインスタンプの原案を製作し、提出できた。	絵本のアイデアを書き出してみる。	60	実行力 創造力
13週 /	・音と絵を組み合わせ、オリジナル(絵本)を製作する。	講義、実習	・絵本のアイデアを考え、下書きができた。	絵本を書く	60	実行力 創造力 計画力
14週 /	・絵本の作り方を理解し、オリジナル絵本を完成させる。	講義、実習	・原稿の製作、製本を行い、絵本を完成させることができた。	絵本を完成させる	60	実行力 創造力
15週 /	・絵本をクラスで発表し、批評しあうことで鑑賞力を養う。	発表	・みんなの絵本を鑑賞し、意見を言うことができた。			実行力 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力